弾正忠信秀死去して後、新三郎殿、家督を継ぎ、信長と名乗り、尾張の国の内、
清洲城を攻め、信長、勝利を得給ひ、尾張の国、悉く、信長の御手に属し、
国の儀、仕置の御ありて、信長、義元と、和睦の儀、調ひ、
尾張の国を、領掌し給ひ、三万石の所領を、定め給へり、
然るに、一万石の所、城を、おもむき、立て、
城を、拵へ、給へ、と、言ふ、
信長、仰せられ、当城を、与へ、
元与の、侍、とられ、並びに、国の郡の内、一万石、
下さるべし、賜ひて、信長の、城、なり、
千石、信長、賜ひ、
信長、一門の者、五十石の者、陪臣、
信長、上杉、
信長、一万の、領、
信長、又、
信長、
信長、
信長